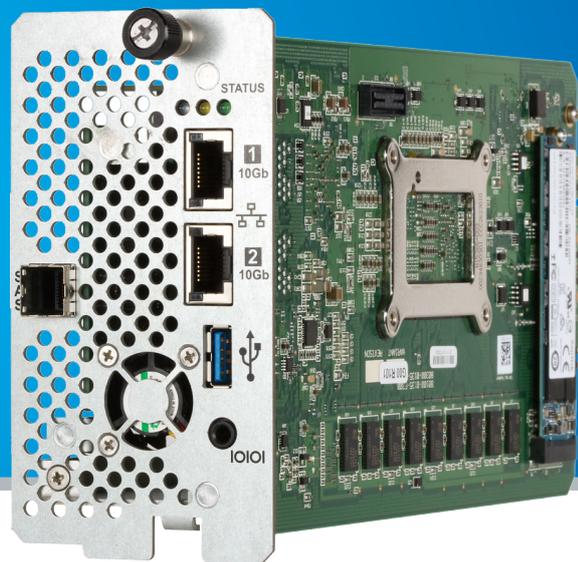


Quantum®

Scalar iBlade



> DATASHEET

コンバージド・ソリューションにより高い効率性を実現

IT組織の管理下にあるデータの量は、IT予算よりも速い速度で増加し続けています。この増加は将来も続くことが予想されており、IT組織は、設備費と運営費の両方に関して、可能な限り高い効率性を追求することを迫られています。

コンバージド・インフラストラクチャの使用は、効率性を改善するために利用できる手段の1つです。コンバージド・ソリューションのメリットとしては、データ・センターのフットプリントの縮小、電力コストや冷却コストの削減、管理の合理化などが挙げられます。これらのメリットは、特にストレージにとって有益となります。なぜなら、ストレージの場合、データが増加した結果、インフラストラクチャがより複雑になっているためです。Scalar® iBlade™は、Scalar i6またはScalar i3テープ・ライブラリに統合されているサーバーやサポートされているアプリケーションを使用することで、コンバージド・ソリューションを実現します。

効率性の改善

Scalar iBladeは、データ・センターのラック・スペースを消費することなくScalar i6またはScalar i3に統合されるため、データ・センターのリソースのより効率的な利用を可能にするほか、電力コストや冷却コストを削減し、単一の統合ユーザーインターフェースを通じてより簡単に管理が行えるようになります。

Veeamテープ・サーバー

Veeamテープ・サーバーに対応したScalar iBladeは、外部の物理サーバーが不要なコンバージド・ソリューションを実現します。多くの企業が3-2-1ポリシーに依拠してデータ保護やランサムウェア対策を行っているため、テープはデータ保護にとって有益なツールであり続けています。テープ・サーバーをライブラリに統合することで、

Veeamの顧客はコンバージド・ソリューションにおいてテープのメリットを享受できるようになりました。

Scalar LTFS

非構造化データは、あらゆる業界のIT組織にとって、最も速い速度で増加を続けているデータ・タイプです。アクティブ・アーカイブは、このような巨大なサイズの増え続けるデータセットを保存し保護するための実績あるツールの1つです。Scalar iBladeとScalarリニア・テープ・ファイル・システム(LTFS)を組み合わせることで、コンバージド・ソリューションにおいて非構造化データのファイルベースのストレージに対応したNASテープ・アーカイブを実現できます。アクティブ・アーカイブは、単なるNASシェアであるため、ユーザーのファイルへの簡単なアクセスを実現します。これにより、IT部門が管理や設定を簡単に行える統合ソリューションを提供できます。

主な特長と利点

コンバージド・ソリューション

Scalarライブラリ内の組み込み型アプリケーションを実行することで、設備費と運営費を削減

統合管理

単一インターフェースを通じてScalar iBladeとScalarライブラリの設定および管理にかかる時間を短縮

Veeamテープ・サーバーオプション

Veeam向けの専用コンバージド・ソリューションを使用するため専用の物理テープ・サーバーは不要

Scalar LTFSオプション

統合されたLTFSにより、非構造化データのファイルベースのストレージ用のNASテープ・アーカイブを作成

アプライアンスライクなソリューション

最適なタスク性能を可能にするよう構成された統合ソリューションにより、簡単なインストールとサポートを実現

> 詳細情報：
www.quantum.com/jp/scalar

一般

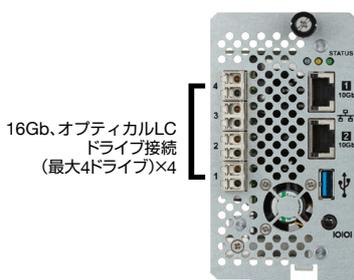
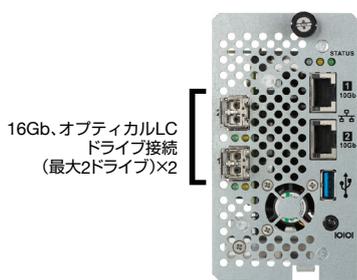
ライブラリのサポート: Scalar i6, Scalar i3
 フォーム・ファクター: ライブラリ・ベイ内に設置
 ドライブのサポート: ライブラリがサポートしている任意のドライブ (iBladeあたりの最大ドライブ数は2台または4台)

サーバー

プロセッサ: Intel D1517
 RAM: 16GB DDR4 RAM
 eMMC: 128GB eMMC
 SSD: 512GB SATA M.2
 イーサネット: 10GbE, RJ45(カップパー)×2
 テープ・ドライブ・インターフェース:
 SAS: 12Gb, SFF8644 Mini
 FC: 16Gb, オプティカルLC

接続

各iBladeには、ネットワーク接続用に2つの10GbEポート(RJ45カップパー・コネクタ付き)が含まれています。テープドライブ接続要件に応じて選択できる3種類のモデルが存在します。USBポートは保守利用のためだけに提供されます。



利用可能なモデル

モデル	OS	サポートするドライブ	サポートするライブラリ
Scalar iBlade for Veeamテープサーバー、10GbE SAS	Windows Server 16	SAS×4(最大)	Scalar i3
Scalar iBlade for Veeamテープサーバー、10GbE FC(デュアルポート)	Windows Server 16	FC×2(最大)	Scalar i6, i3
Scalar iBlade for Veeamテープサーバー、10GbEFC(クワッドポート)	Windows Server 16	FC×4(最大)	Scalar i6, i3
Scalar iBlade, Scalar LTFSインターフェース、10 GbE SAS	CentOS 7.2	SAS×4(最大)	Scalar i3
Scalar iBlade, Scalar LTFSインターフェース、10GbE FC(デュアルポート)	CentOS 7.2	FC×2(最大)	Scalar i6, i3
Scalar iBlade, Scalar LTFSインターフェース、10GbE FC(クワッドポート)	CentOS 7.2	FC×4(最大)	Scalar i6, i3

環境や規制コンプライアンスの詳細については、Scalar i3およびScalar i6のデータシートをご覧ください。

当製品の販売に関するお問い合わせは右の取扱店までお願いします。

<http://www.quantum.com/jp/>

Quantum
 BE CERTAIN

日本クアンタムストレージ株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 12F TEL. 03-4360-9255

Quantum, Quantum ロゴおよび Scalar はクアンタム社の登録商標です。その他すべての名称またはロゴは、それぞれ所有者の商標または登録商標です。本カタログに記載の仕様については予告なく変更することがあります。

©2017 Quantum Corporation. All rights reserved.

取扱店